

『志講話-夢の実現へ向けて』風景

平成31年2月1日

【志講話のねらい】

- 講師の先生の生き方に共感し、進路を切り拓いていくことの大切さを学ぶ
- 講話を通して、自分の日常生活を振り返りながら、進路(自分の生き方)について深く考えていくきっかけにする。
- 人と人のつながり(仲間)について考える。



- 今日の話聞いて思ったことは、働くことは稼ぐだけでなく、自分が楽しんで、相手に感謝されることによって成り立つという事が分かりました。ぼくは、看護師を目指していますが、自分のためだけでなく相手にも感謝される看護師になりたいと思いました。命を預かる仕事は、緊張感も責任感も感じられますが、その分達成感もすごいと思います。今回、たくさんの事を知り、改めて分かった事や初めて知った事が、自分にとっていい話になったと思います。
- 今回の講話は、将来とても役に立つことばかりでした。私はあまり将来について考えた事が無かったので、将来のことを考える良いきっかけになりました。説明する時の声量、速さや丁寧な言葉遣いは、とても聞き取りやすく、こんな風に話せるようになりたいなと思いました。私は、看護師になりたいのですが、なりたいという意味ばかりで、春田さんの話を聞いていたら、計画性が大切なんだなと思いました。家に帰って早速、将来の事を紙に書きたいと思います。



- 本日はありがとうございました。話すスピードも表現の仕方もとても分かりやすく面白かったです。今後の事に役立つ事(面接での家族構成の説明)等があり、中学3年生の職場体験学習や高校面接等がとても楽しみになってきました。私は、将来の夢を決めているので、イチロー選手などのように「なりたい」「やりたい」事から「何をすればよいか。この大学(高校)に行くためには何が必要なのか。」というのを逆算して、今の自分に必要な事、今の自分にできる事を紙に書いて、しっかりと意識していこうと思います。
- 話を聞いて、まず挨拶はとても大事だなと思いました。自分は挨拶を適当にしているかもしれませんが、角度も初めて知りました。あと心に残った事は、勤労の義務、納税の義務、教育の義務があるという事です。自分の意志で夢を決めないと後で後悔するのは自分なんだという事を学び、これからの自分のしたいこと、自分ができる事を考えていきたいです。

あいさつとは、
 ① 語先後礼
 ② 首を折らずに背筋を伸ばす
 ③ お辞儀の後にアイコンタクト

